

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間(1単位)
授業回数	15回
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己PR作成① 5 自己PR作成② 6 自己PR作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 医療機関研究① 11 医療機関研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習③ 15 模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間(1単位)
授業回数	15回
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業回数	15回	
授業概要	職業を理解した仕事をするための心構え・準備内容を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	職業を理解した仕事をする意識付け及び自己表現ができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人としての心構え
	2	職業理解
	3	自己分析①
	4	自己分析②
	5	自己PR作成①
	6	自己PR作成②
	7	作文・小論文①
	8	作文・小論文②
	9	業界研究①
	10	業界研究②
	11	質疑応答①
	12	質疑応答②
	13	自己表現演習①
	14	自己表現演習②
	15	自己表現演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理実習 I
実務家教員授業	○
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業回数	30回
授業概要	病院にて医療事務員、診療情報管理士として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	病院内で行う医療事務、診療情報管理士の職業内容を理解する
教科書	
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習(院内オリエンテーション)① 2 現場実習(院内オリエンテーション)② 3 現場実習(初診受付)① 4 現場実習(初診受付)② 5 現場実習(初診受付)③ 6 現場実習(初診受付)④ 7 現場実習(初診受付)⑤ 8 現場実習(再診受付)① 9 現場実習(再診受付)② 10 現場実習(再診受付)③ 11 現場実習(再診受付)④ 12 現場実習(再診受付)⑤ 13 現場実習(カルテ管理)① 14 現場実習(カルテ管理)② 15 現場実習(カルテ管理)③ 16 現場実習(カルテ管理)④ 17 現場実習(カルテ管理)⑤ 18 現場実習(カルテ管理)⑥ 19 現場実習(カルテ管理)⑦ 20 現場実習(カルテ管理)⑧ 21 現場実習(診療情報管理室内業務)① 22 現場実習(診療情報管理室内業務)② 23 現場実習(診療情報管理室内業務)③ 24 現場実習(診療情報管理室内業務)④ 25 現場実習(診療情報管理室内業務)⑤ 26 現場実習(診療情報管理室内業務)⑥ 27 現場実習(診療情報管理室内業務)⑦ 28 現場実習(診療情報管理室内業務)⑧ 29 現場実習(診療情報管理室内業務)⑨ 30 現場実習(診療情報管理室内業務)⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	医療概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療の社会的役割を理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	医療と医学①
	2	医療と医学②
	3	医療の倫理①
	4	医療の倫理②
	5	診療情報提供
	6	社会保障制度①
	7	社会保障制度②
	8	医療関連法規
	9	公衆衛生
	10	包括医療
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	人体構造・機能論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療録と人体構造の知識を照らし合わせ理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	人体の仕組み：構造①
	2	人体の仕組み：構造②
	3	人体の仕組み：構造③
	4	人体の仕組み：構造④
	5	人体の仕組み：構造⑤
	6	人体の働き：機能①
	7	人体の働き：機能②
	8	人体の働き：機能③
	9	人体の働き：機能④
	10	人体の働き：機能⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	臨床医学総論
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康と疾病の原因、病理的変化 2 検査所見、治療の方針 3 神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 4 循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 5 尿路系、筋骨格系、その他の先天奇形 6 染色体異常 7 頭部、頸部の損傷 8 上肢、下肢の損傷 9 薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 10 損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																																								
授業科目	臨床医学各論 I																																								
実務家教員授業																																									
学部・学科	医療管理1年制学科																																								
履修年次	1年次																																								
開講学期	通年																																								
科目区分	選択																																								
授業方法	講義																																								
授業時間	20時間(1単位)																																								
授業回数	10回																																								
授業概要	感染症の原因となる細菌、ウイルスなどについて知識を修得し、各感染症の特徴、診断法等知識を深める																																								
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																																								
達成目標	感染症患者の各種診療記録の内容が理解できる																																								
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)																																								
特記																																									
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>感染症および寄生虫症①</td> <td>感染症総論(1)</td> <td>分類</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>感染症および寄生虫症②</td> <td>感染症総論(2)</td> <td>伝染性感染症と医療体制</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>感染症および寄生虫症③</td> <td>感染症総論(3)</td> <td>日和見感染症</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>感染症および寄生虫症④</td> <td>感染症総論(4)</td> <td>性感染症</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>感染症および寄生虫症⑤</td> <td>感染症各論(1)</td> <td>通常見られる感染症 1</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>感染症および寄生虫症⑥</td> <td>感染症各論(2)</td> <td>通常見られる感染症 2</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>感染症および寄生虫症⑦</td> <td>感染症各論(3)</td> <td>通常見られる感染症 3</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>感染症および寄生虫症⑧</td> <td>感染症各論(4)</td> <td>寄生虫疾患 1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>感染症および寄生虫症⑨</td> <td>感染症各論(5)</td> <td>寄生虫疾患 2</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>感染症および寄生虫症⑩</td> <td>感染症各論(6)</td> <td>寄生虫疾患 3</td> </tr> </tbody> </table>	1	感染症および寄生虫症①	感染症総論(1)	分類	2	感染症および寄生虫症②	感染症総論(2)	伝染性感染症と医療体制	3	感染症および寄生虫症③	感染症総論(3)	日和見感染症	4	感染症および寄生虫症④	感染症総論(4)	性感染症	5	感染症および寄生虫症⑤	感染症各論(1)	通常見られる感染症 1	6	感染症および寄生虫症⑥	感染症各論(2)	通常見られる感染症 2	7	感染症および寄生虫症⑦	感染症各論(3)	通常見られる感染症 3	8	感染症および寄生虫症⑧	感染症各論(4)	寄生虫疾患 1	9	感染症および寄生虫症⑨	感染症各論(5)	寄生虫疾患 2	10	感染症および寄生虫症⑩	感染症各論(6)	寄生虫疾患 3
1	感染症および寄生虫症①	感染症総論(1)	分類																																						
2	感染症および寄生虫症②	感染症総論(2)	伝染性感染症と医療体制																																						
3	感染症および寄生虫症③	感染症総論(3)	日和見感染症																																						
4	感染症および寄生虫症④	感染症総論(4)	性感染症																																						
5	感染症および寄生虫症⑤	感染症各論(1)	通常見られる感染症 1																																						
6	感染症および寄生虫症⑥	感染症各論(2)	通常見られる感染症 2																																						
7	感染症および寄生虫症⑦	感染症各論(3)	通常見られる感染症 3																																						
8	感染症および寄生虫症⑧	感染症各論(4)	寄生虫疾患 1																																						
9	感染症および寄生虫症⑨	感染症各論(5)	寄生虫疾患 2																																						
10	感染症および寄生虫症⑩	感染症各論(6)	寄生虫疾患 3																																						
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																																								
備考																																									

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	臨床医学各論Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	わが国における数異様な新生物の多彩な診断法、治療法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	適切なICD分類に結びつく基本的知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 新生物① 新生物とは：その定義 2 新生物② 新生物の種類：部位、症状等(1) 3 新生物③ 新生物の種類：部位、症状等(2) 4 新生物④ 新生物の種類：部位、症状等(3) 5 新生物⑤ 悪性新生物と良性新生物 6 新生物⑥ 検査方法、識別方法(1) 7 新生物⑦ 検査方法、識別方法(2) 8 新生物⑧ 検査方法、識別方法(3) 9 新生物⑨ 治療、臨床検査等(1) 10 新生物⑩ 治療、臨床検査等(2)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	血液・代謝・内分泌等の障害による各疾病についてそれらの特徴・症状・治療法等を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	重要な全身疾患群の基本的知識を修得する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	血液・代謝・内分泌等① 血液および造血器疾患(1)
	2	血液・代謝・内分泌等② 血液および造血器疾患(2)
	3	血液・代謝・内分泌等③ 膠原病・リウマチ性疾患(1)
	4	血液・代謝・内分泌等④ 膠原病・リウマチ性疾患(2)
	5	血液・代謝・内分泌等⑤ 代謝性疾患(1)
	6	血液・代謝・内分泌等⑥ 代謝性疾患(2)
	7	血液・代謝・内分泌等⑦ 代謝性疾患(3)
	8	血液・代謝・内分泌等⑧ 内分泌疾患(1)
	9	血液・代謝・内分泌等⑨ 内分泌疾患(2)
	10	血液・代謝・内分泌等⑩ 内分泌疾患(3)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	臨床医学各論IV																														
実務家教員授業																															
学部・学科	医療管理1年制学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	20時間(1単位)																														
授業回数	10回																														
授業概要	部位別、臓器別疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する																														
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)																														
特記																															
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>精神・脳神経・感覚器等①</td> <td>中枢神経と末梢神経(1)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>精神・脳神経・感覚器等②</td> <td>中枢神経と末梢神経(2)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>精神・脳神経・感覚器等③</td> <td>脳疾患・脳血管疾患(1)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>精神・脳神経・感覚器等④</td> <td>脳疾患・脳血管疾患(2)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑤</td> <td>感覚器疾患(1)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑥</td> <td>感覚器疾患(2)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑦</td> <td>感覚器疾患(3)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑧</td> <td>精神および行動の障害(1)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑨</td> <td>精神および行動の障害(2)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>精神・脳神経・感覚器等⑩</td> <td>精神および行動の障害(3)</td> </tr> </table>	1	精神・脳神経・感覚器等①	中枢神経と末梢神経(1)	2	精神・脳神経・感覚器等②	中枢神経と末梢神経(2)	3	精神・脳神経・感覚器等③	脳疾患・脳血管疾患(1)	4	精神・脳神経・感覚器等④	脳疾患・脳血管疾患(2)	5	精神・脳神経・感覚器等⑤	感覚器疾患(1)	6	精神・脳神経・感覚器等⑥	感覚器疾患(2)	7	精神・脳神経・感覚器等⑦	感覚器疾患(3)	8	精神・脳神経・感覚器等⑧	精神および行動の障害(1)	9	精神・脳神経・感覚器等⑨	精神および行動の障害(2)	10	精神・脳神経・感覚器等⑩	精神および行動の障害(3)
1	精神・脳神経・感覚器等①	中枢神経と末梢神経(1)																													
2	精神・脳神経・感覚器等②	中枢神経と末梢神経(2)																													
3	精神・脳神経・感覚器等③	脳疾患・脳血管疾患(1)																													
4	精神・脳神経・感覚器等④	脳疾患・脳血管疾患(2)																													
5	精神・脳神経・感覚器等⑤	感覚器疾患(1)																													
6	精神・脳神経・感覚器等⑥	感覚器疾患(2)																													
7	精神・脳神経・感覚器等⑦	感覚器疾患(3)																													
8	精神・脳神経・感覚器等⑧	精神および行動の障害(1)																													
9	精神・脳神経・感覚器等⑨	精神および行動の障害(2)																													
10	精神・脳神経・感覚器等⑩	精神および行動の障害(3)																													
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	臨床医学各論Ⅴ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	循環器・呼吸器系の疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 循環器疾患① 心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症(1) 2 循環器疾患② 心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症(2) 3 循環器疾患③ 血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧 4 循環器疾患④ 血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患(1) 5 循環器疾患⑤ 血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患(2) 6 呼吸器疾患① 感染症(1) 7 呼吸器疾患② 感染症(2) 8 呼吸器疾患③ 呼吸不全(1) 9 呼吸器疾患④ 呼吸不全(2) 10 呼吸器疾患⑤ 換気障害
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論VI	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	消化器系・泌尿器系の疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	消化器系・泌尿器系の疾病の特徴や治療法等を理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	消化管疾患①
	2	消化管疾患②
	3	消化管疾患③
	4	肝臓・胆嚢・膵臓疾患①
	5	肝臓・胆嚢・膵臓疾患②
	6	肝臓・胆嚢・膵臓疾患③
	7	腎臓疾患①
	8	腎臓疾患②
	9	泌尿器系疾患①
	10	泌尿器系疾患②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	臨床医学各論Ⅶ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	周産期疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	周産期疾病の特徴や治療法等を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 妊婦と出産① 2 妊婦と出産② 3 正常分娩と異常分娩① 4 正常分娩と異常分娩② 5 正常分娩と異常分娩③ 6 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患① 7 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患② 8 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患③ 9 妊娠、分娩、産褥に関連する疾患④ 10 新生児特有の疾患①
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅷ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	皮膚・筋骨格系疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	皮膚・筋骨格系疾病の特徴や治療法等を理解する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	運動機能①
	2	運動機能②
	3	筋肉の疾患①
	4	筋肉の疾患②
	5	骨の疾患①
	6	骨の疾患②
	7	骨の疾患③
	8	皮膚疾患①
	9	皮膚疾患②
	10	皮膚疾患③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	医学・医療用語	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	医学用語について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医学用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションに対応する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	医学用語の基礎①
	2	医学用語の基礎②
	3	解剖・機能の用語①
	4	解剖・機能の用語②
	5	症状・症候の用語①
	6	症状・症候の用語②
	7	症状・症候の用語③
	8	検査の用語
	9	診断の用語
	10	治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療管理総論
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	「人的資源」「物的資源」「財的資源」を具体的に理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療の実務に対応するための知識を充実させる
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 医療管理総論① 診療情報管理と診療情報管理士 2 医療管理総論② 医療資源 3 医療管理総論③ 日本の医療制度(1) 医療保障 4 医療管理総論④ 日本の医療制度(2) 医療制度の特徴と成り立ち 5 医療管理総論⑤ 日本の医療制度(3) 諸外国の医療制度、国民医療費の現状と将来 6 医療管理総論⑥ 医療の需要と供給 7 医療管理総論⑦ 地域医療(医療供給体制) 8 医療管理総論⑧ 医療関連の法規定(1) 9 医療管理総論⑨ 医療関連の法規定(2) 10 医療管理総論⑩ 医療関連の法規定(3)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療管理各論 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	病院を的確に維持、運営していくうえで重要な項目について基礎的な知識を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	さまざまな医療専門職を有効に結びつけるために医療管理の必要性を理解する
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 病院の経営管理① 病院経営管理 2 病院の経営管理② 組織と機能・管理と組織 3 病院の経営管理③ 財務・経営・人事・労務・施設管理 4 医療管理① 医療・診療・看護部門 5 医療管理② 教育研究・診療情報管理・事務部門 6 医療管理③ 施設・機器維持管理 7 医療管理④ 労働安全衛生・環境衛生管理部門 8 医療管理⑤ ハウスキーピング部門 9 チーム医療① チーム医療とは 10 チーム医療② チーム医療の主な活動・チーム医療の推進
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	医療管理各論Ⅱ																														
実務家教員授業																															
学部・学科	医療管理1年制学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	20時間(1単位)																														
授業回数	10回																														
授業概要	診療情報管理士として修得すべき基本的かつ実務的な医療保険制度・介護保険制度について知識を深める																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	診療記録を基にした診療情報管理から診療報酬請求に関する領域まで、医事業務に関する知識を習得する																														
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>医療保険制度①</td><td>医療保険の種類と保険給付・保険給付外</td></tr> <tr><td>2</td><td>医療保険制度②</td><td>診療報酬制度</td></tr> <tr><td>3</td><td>医療保険制度③</td><td>保険診療と医療費の支払いの仕組み</td></tr> <tr><td>4</td><td>医療保険制度④</td><td>診療報の請求について</td></tr> <tr><td>5</td><td>わが国の診断群分類①</td><td>ケースミックス区分法と診断群分類</td></tr> <tr><td>6</td><td>わが国の診断群分類②</td><td>診断群分類誕生の背景</td></tr> <tr><td>7</td><td>わが国の診断群分類③</td><td>DPC</td></tr> <tr><td>8</td><td>わが国の診断群分類④</td><td>DPCと包括評価</td></tr> <tr><td>9</td><td>介護保険制度の概要①</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>介護保険制度の概要②</td><td></td></tr> </table>	1	医療保険制度①	医療保険の種類と保険給付・保険給付外	2	医療保険制度②	診療報酬制度	3	医療保険制度③	保険診療と医療費の支払いの仕組み	4	医療保険制度④	診療報の請求について	5	わが国の診断群分類①	ケースミックス区分法と診断群分類	6	わが国の診断群分類②	診断群分類誕生の背景	7	わが国の診断群分類③	DPC	8	わが国の診断群分類④	DPCと包括評価	9	介護保険制度の概要①		10	介護保険制度の概要②	
1	医療保険制度①	医療保険の種類と保険給付・保険給付外																													
2	医療保険制度②	診療報酬制度																													
3	医療保険制度③	保険診療と医療費の支払いの仕組み																													
4	医療保険制度④	診療報の請求について																													
5	わが国の診断群分類①	ケースミックス区分法と診断群分類																													
6	わが国の診断群分類②	診断群分類誕生の背景																													
7	わが国の診断群分類③	DPC																													
8	わが国の診断群分類④	DPCと包括評価																													
9	介護保険制度の概要①																														
10	介護保険制度の概要②																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療管理各論Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	医療機関がとっている医療安全対策の基本要項を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	実際に現場で活動するための知識を身につける
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全管理① 医療安全概論 2 安全管理② 医療におけるリスクマネジメント 3 安全管理③ ヒューマンエラー 4 安全管理④ 医療事故と医療過誤、医事紛争 5 医療の質管理① 医療の質と保証・チーム医療における診療情報共有 6 医療の質管理② 医療のマネジメントシステム・医療の質の評価と公表 7 診療情報管理における診療報酬請求データの活用① 医療マーケティング 8 診療情報管理における診療報酬請求データの活用② 診療情報管理におけるデータの活用 9 診療情報管理における診療報酬請求データの活用③ 電子カルテと医事会計データ 10 診療情報管理における診療報酬請求データの活用④ 診療情報管理データと医事会計データ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	保健医療情報学	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間(1単位)	
授業回数	10回	
授業概要	医療情報学について学び、ITを活用した診療情報がいかに医療の質に貢献しているかを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療データ・診療情報を有効かつ的確に処理できる能力を身に付ける	
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)	
特記		
授業計画	1	医療情報学とは
	2	医療情報の特徴と種類
	3	情報とシステム
	4	ITの基礎
	5	行政の動向に見る医療情報化の流れ
	6	医療情報システム
	7	医療情報の標準化の動向
	8	意思決定支援
	9	医療データの評価
	10	情報セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療統計 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	診療情報の収取、整理、集計、分析を行い判断を下す資料作成の重要性を知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報を活用する手段として、統計的な考え方、データ処理の基礎を身につける
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	1 統計的方法 2 データの要約 3 確立と確率分布・正規分布 4 2つの変数の相関 5 統計学的推測の基礎① 母集団と標本の考え方・母集団の特徴に関する記述 6 統計学的推測の基礎② 正規分布・母平均の区間推定 7 統計的仮設検定 8 仮設検定にともなう2種類の誤り 9 よく使う検定手法 10 2つの量的変数の関係
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療統計Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	グラフ表現や一般的に用いられる病院統計、疾病統計について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	臨床研究の主な手法と研究を行うにあたっての倫理的な側面を学ぶ
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 データのグラフ表現① データの視覚化(1) 2 データのグラフ表現② データの視覚化(2) 3 データのグラフ表現③ 各種のグラフとその用途(1) 4 データのグラフ表現④ 各種のグラフとその用途(2) 5 病院の統計資料① 病院統計の作成とその意義 6 病院の統計資料② 主な統計調査と評価指標 7 病院の統計資料③ 主な医療評価指標 8 病院の統計資料④ 経営管理指標 9 臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針① コホート研究と症例対照研究 10 臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針② 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理 I
実務家教員授業	○
	医療機関での実務者（今年1月まで京都病院勤務、全3医療機関にて勤務）
担当教員の実務経験	医療機関にて（診療情報管理室、がん診療部）約10年間の勤務経験有り
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業回数	10回
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 診療情報管理の意義と役割① 用語の定義・診療記録の価値 2 診療情報管理の意義と役割② 診療情報管理の役割 3 診療情報管理の歴史 4 診療情報管理と法規等① 診療記録の記載と保存 5 診療情報管理と法規等② 電子化等に関する法規 6 診療情報管理と法規等③ 医療事故にともなう法的責任 7 診療情報管理と法規等④ 診療情報の守秘に関する法規、 個人情報の保護に関する法規 8 診療情報管理と法規等⑤ 個人情報の取り扱い、診療情報の提供等 9 診療記録の記載方式 10 診療情報の記載
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理Ⅱ
実務家教員授業	○ 医療機関での実務者（今年1月まで京都病院勤務、全3医療機関にて勤務）
担当教員の実務経験	医療機関にて（診療情報管理室、がん診療部）約10年間の勤務経験有り
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業回数	10回
授業概要	診療情報管理士の実務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療情報管理士の基本的な在り方、および実施方法についての知識を習得する
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 診療情報管理士について 2 診療情報管理士に求められる資質 3 診療情報管理士の基本業務 4 個人情報保護の視点からの保管管理 5 紙カルテ運用における診療情報管理 6 電子カルテ運用における診療情報管理① 7 電子カルテ運用における診療情報管理② 8 診療情報の提供に係る業務 9 診療情報管理士による改善への取り組み 10 診療情報管理士の活動組織
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理Ⅲ	
実務家教員授業	○	
	医療機関での実務者（今年1月まで京都病院勤務、全3医療機関にて勤務）	
担当教員の実務経験	医療機関にて（診療情報管理室、がん診療部）約10年間の勤務経験有り	
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間（1単位）	
授業回数	10回	
授業概要	DPC/PDPS・医師事務作業補助者・がん登録の実務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療情報管理士として学んだことを生かす応用的な業務の知識を深める	
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	DPC制度と実務① DPCと診療情報管理士の関わり
	2	DPC制度と実務② 影響調査と診療情報管理士
	3	DPC制度と実務③ 病院情報の公表と診療情報管理士
	4	DPC制度と実務④ データ精度と診療情報管理士
	5	DPC制度と実務⑤ DPCデータの活用
	6	医師事務作業補助者の業務① 医師事務作業補助者の業務と体制
	7	医師事務作業補助者の業務② 医師事務作業補助者と診療情報管理士の関わり
	8	がん登録の実務について① わが国のがん対策とがん登録
	9	がん登録の実務について② がん登録
	10	レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）について
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国際統計分類 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	ICD-10の構成について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	国際統計分類ファミリーについての知識を習得する
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 国際疾病分類論① わが国の人口動態統計 2 国際疾病分類論② 国際疾病分類の歴史 3 国際疾病分類論③ 国際疾病分類の現状 4 国際疾病分類論④ 国際疾病分類の構造 5 国際統計分類ファミリー論① 国際統計分類ファミリーの概念と構想 6 国際統計分類ファミリー論② 国際統計分類ファミリーに含まれる分類(1) 7 国際統計分類ファミリー論③ 国際統計分類ファミリーに含まれる分類(2) 8 国際疾病分類の利用① 原死因選択ルール 9 国際疾病分類の利用② 主要病態のコーディングと再選択ルール 10 国際疾病分類の利用③ 診断群分類における国際疾病分類の利用
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	国際統計分類Ⅱ																														
実務家教員授業																															
学部・学科	医療管理1年制学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	20時間(1単位)																														
授業回数	10回																														
授業概要	各章の疾病分類体系を理解する																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	各章の特徴を理解し、ICD-10の知識を深める																														
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>国際疾病分類の基本①</td> <td>コーディングをはじめるにあたって</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>国際疾病分類の基本②</td> <td>ICD-10準拠の概説</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>国際疾病分類の基本③</td> <td>(ICD)編さんの基準とその特徴</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>国際疾病分類の基本④</td> <td>内容例示表と索引表の使用方法</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>国際統計分類の基本⑤</td> <td>複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(1)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>国際統計分類の基本⑥</td> <td>複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(2)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>国際統計分類の基本⑦</td> <td>内容例示表・索引表で用いられている表示記号と符合</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>国際疾病分類の基本⑧</td> <td>用語の定義及び傷病名の構成</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>国際疾病分類の基本⑨</td> <td>傷病名のコード索引方法</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>国際疾病分類の基本⑩</td> <td>コーディング支援ソフトウェアの利用</td> </tr> </tbody> </table>	1	国際疾病分類の基本①	コーディングをはじめるにあたって	2	国際疾病分類の基本②	ICD-10準拠の概説	3	国際疾病分類の基本③	(ICD)編さんの基準とその特徴	4	国際疾病分類の基本④	内容例示表と索引表の使用方法	5	国際統計分類の基本⑤	複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(1)	6	国際統計分類の基本⑥	複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(2)	7	国際統計分類の基本⑦	内容例示表・索引表で用いられている表示記号と符合	8	国際疾病分類の基本⑧	用語の定義及び傷病名の構成	9	国際疾病分類の基本⑨	傷病名のコード索引方法	10	国際疾病分類の基本⑩	コーディング支援ソフトウェアの利用
1	国際疾病分類の基本①	コーディングをはじめるにあたって																													
2	国際疾病分類の基本②	ICD-10準拠の概説																													
3	国際疾病分類の基本③	(ICD)編さんの基準とその特徴																													
4	国際疾病分類の基本④	内容例示表と索引表の使用方法																													
5	国際統計分類の基本⑤	複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(1)																													
6	国際統計分類の基本⑥	複数病態分類・複合病態分類及び二重分類(2)																													
7	国際統計分類の基本⑦	内容例示表・索引表で用いられている表示記号と符合																													
8	国際疾病分類の基本⑧	用語の定義及び傷病名の構成																													
9	国際疾病分類の基本⑨	傷病名のコード索引方法																													
10	国際疾病分類の基本⑩	コーディング支援ソフトウェアの利用																													
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国際統計分類Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間(1単位)
授業回数	10回
授業概要	ICD-10の使用方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	コーディング問題やサマリー問題を使用して、更にICD-10の理解を深める
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集(一般社団法人日本病院会)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 疾病分類体系の理解① 感染症・寄生虫症・新生物(腫瘍) 2 疾病分類体系の理解② 血液、造血器の疾患・免疫機構の障害 3 疾病分類体系の理解③ 内分泌、栄養及び代謝・精神、行動の障害・神経系の疾患 4 疾病分類体系の理解④ 眼、付属器・耳、乳様突起・皮膚、皮下組織の疾患 5 疾病分類体系の理解⑤ 循環器・呼吸器・消化器、腎尿路生殖器系の疾患 6 疾病分類体系の理解⑥ 先天奇形、変形、染色体異常・異常臨床所見 7 疾病分類体系の理解⑦ 妊娠、分娩、産褥、周産期の疾患 8 疾病分類体系の理解⑧ 損傷・中毒・筋骨格系・結合組織の疾患 9 疾病分類体系の理解⑨ 死亡の外因、原死因コーディング 10 疾病分類体系の理解⑩ 退院時サマリ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理士対策演習 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	各章のポイントを講義形式で復習する
授業の進め方	テキストによる講義
達成目標	身体の構造や臓器の仕組み、疾病の理解を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎科目(1~6章) 総復習講義 1 2 基礎科目(1~6章) 総復習講義 2 3 基礎科目(1~6章) 総復習講義 3 4 基礎科目(1~6章) 総復習講義 4 5 基礎科目(1~6章) 総復習講義 5 6 基礎科目(1~6章) 総復習講義 6 7 基礎科目(1~6章) 総復習講義 7 8 基礎科目(1~6章) 総復習講義 8 9 基礎科目(1~6章) 総復習講義 9 10 基礎科目(1~6章) 総復習講義 10 11 基礎科目(1~6章) 総復習講義 11 12 基礎科目(1~6章) 総復習講義 12 13 基礎科目(1~6章) 総復習講義 13 14 基礎科目(1~6章) 総復習講義 14 15 基礎科目(1~6章) 総復習講義 15 16 基礎科目(1~6章) 総復習講義 16 17 基礎科目(1~6章) 総復習講義 17 18 基礎科目(1~6章) 総復習講義 18 19 基礎科目(1~6章) 総復習講義 19 20 基礎科目(1~6章) 総復習講義 20 21 基礎科目(1~6章) 総復習講義 21 22 基礎科目(1~6章) 総復習講義 22 23 基礎科目(1~6章) 総復習講義 23 24 基礎科目(1~6章) 総復習講義 24 25 基礎科目(1~6章) 総復習講義 25 26 基礎科目(1~6章) 総復習講義 26 27 基礎科目(1~6章) 総復習講義 27 28 基礎科目(1~6章) 総復習講義 28 29 基礎科目(1~6章) 総復習講義 29 30 基礎科目(1~6章) 総復習講義 30 31 基礎科目(1~6章) 総復習講義 31 32 基礎科目(1~6章) 総復習講義 32 33 基礎科目(1~6章) 総復習講義 33 34 基礎科目(1~6章) 総復習講義 34 35 基礎科目(1~6章) 総復習講義 35 36 基礎科目(1~6章) 総復習講義 36 37 基礎科目(1~6章) 総復習講義 37 38 基礎科目(1~6章) 総復習講義 38 39 基礎科目(1~6章) 総復習講義 39 40 基礎科目(1~6章) 総復習講義 40 41 基礎科目(1~6章) 総復習講義 41 42 基礎科目(1~6章) 総復習講義 42 43 基礎科目(1~6章) 総復習講義 43 44 基礎科目(1~6章) 総復習講義 44 45 基礎科目(1~6章) 総復習講義 45 46 基礎科目(1~6章) 総復習講義 46 47 基礎科目(1~6章) 総復習講義 47 48 基礎科目(1~6章) 総復習講義 48 49 基礎科目(1~6章) 総復習講義 49 50 基礎科目(1~6章) 総復習講義 50 51 基礎科目(1~6章) 総復習講義 51 52 基礎科目(1~6章) 総復習講義 52 53 基礎科目(1~6章) 総復習講義 53 54 基礎科目(1~6章) 総復習講義 54 55 基礎科目(1~6章) 総復習講義 55 56 基礎科目(1~6章) 総復習講義 56 57 基礎科目(1~6章) 総復習講義 57 58 基礎科目(1~6章) 総復習講義 58 59 基礎科目(1~6章) 総復習講義 59 60 基礎科目(1~6章) 総復習テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	各章のポイントを講義形式で復習する
授業の進め方	テキストによる講義
達成目標	身体の構造や臓器の仕組み、疾病の理解を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎科目(7~12章) 総復習講義1 2 基礎科目(7~12章) 総復習講義2 3 基礎科目(7~12章) 総復習講義3 4 基礎科目(7~12章) 総復習講義4 5 基礎科目(7~12章) 総復習講義5 6 基礎科目(7~12章) 総復習講義6 7 基礎科目(7~12章) 総復習講義7 8 基礎科目(7~12章) 総復習講義8 9 基礎科目(7~12章) 総復習講義9 10 基礎科目(7~12章) 総復習講義10 11 基礎科目(7~12章) 総復習講義11 12 基礎科目(7~12章) 総復習講義12 13 基礎科目(7~12章) 総復習講義13 14 基礎科目(7~12章) 総復習講義14 15 基礎科目(7~12章) 総復習講義15 16 基礎科目(7~12章) 総復習講義16 17 基礎科目(7~12章) 総復習講義17 18 基礎科目(7~12章) 総復習講義18 19 基礎科目(7~12章) 総復習講義19 20 基礎科目(7~12章) 総復習講義20 21 基礎科目(7~12章) 総復習講義21 22 基礎科目(7~12章) 総復習講義22 23 基礎科目(7~12章) 総復習講義23 24 基礎科目(7~12章) 総復習講義24 25 基礎科目(7~12章) 総復習講義25 26 基礎科目(7~12章) 総復習講義26 27 基礎科目(7~12章) 総復習講義27 28 基礎科目(7~12章) 総復習講義28 29 基礎科目(7~12章) 総復習講義29 30 基礎科目(7~12章) 総復習講義30 31 基礎科目(7~12章) 総復習講義31 32 基礎科目(7~12章) 総復習講義32 33 基礎科目(7~12章) 総復習講義33 34 基礎科目(7~12章) 総復習講義34 35 基礎科目(7~12章) 総復習講義35 36 基礎科目(7~12章) 総復習講義36 37 基礎科目(7~12章) 総復習講義37 38 基礎科目(7~12章) 総復習講義38 39 基礎科目(7~12章) 総復習講義39 40 基礎科目(7~12章) 総復習講義40 41 基礎科目(7~12章) 総復習講義41 42 基礎科目(7~12章) 総復習講義42 43 基礎科目(7~12章) 総復習講義43 44 基礎科目(7~12章) 総復習講義44 45 基礎科目(7~12章) 総復習講義45 46 基礎科目(7~12章) 総復習講義46 47 基礎科目(7~12章) 総復習講義47 48 基礎科目(7~12章) 総復習講義48 49 基礎科目(7~12章) 総復習講義49 50 基礎科目(7~12章) 総復習講義50 51 基礎科目(7~12章) 総復習講義51 52 基礎科目(7~12章) 総復習講義52 53 基礎科目(7~12章) 総復習講義53 54 基礎科目(7~12章) 総復習講義54 55 基礎科目(7~12章) 総復習講義55 56 基礎科目(7~12章) 総復習講義56 57 基礎科目(7~12章) 総復習講義57 58 基礎科目(7~12章) 総復習講義58 59 基礎科目(7~12章) 総復習講義59 60 基礎科目(7~12章) 総復習テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間(3単位)
授業回数	45回
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 総合演習 1 2 総合演習 2 3 総合演習 3 4 総合演習 4 5 総合演習 5 6 総合演習 6 7 総合演習 7 8 総合演習 8 9 総合演習 9 10 総合演習 10 11 総合演習 11 12 総合演習 12 13 総合演習 13 14 総合演習 14 15 総合演習 15 16 総合演習 16 17 総合演習 17 18 総合演習 18 19 総合演習 19 20 総合演習 20 21 総合演習 21 22 総合演習 22 23 総合演習 23 24 総合演習 24 25 総合演習 25 26 総合演習 26 27 総合演習 27 28 総合演習 28 29 総合演習 29 30 総合演習 30 31 総合演習 31 32 総合演習 32 33 総合演習 33 34 総合演習 34 35 総合演習 35 36 総合演習 36 37 総合演習 37 38 総合演習 38 39 総合演習 39 40 総合演習 40 41 総合演習 41 42 総合演習 42 43 総合演習 43 44 総合演習 44 45 総合演習 45
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅳ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間(2単位)	
授業回数	30回	
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	一問一答演習(専門科目) 1
	2	一問一答演習(専門科目) 2
	3	一問一答演習(専門科目) 3
	4	一問一答演習(専門科目) 4
	5	一問一答演習(専門科目) 5
	6	一問一答演習(専門科目) 6
	7	一問一答演習(専門科目) 7
	8	一問一答演習(専門科目) 8
	9	一問一答演習(専門科目) 9
	10	一問一答演習(専門科目) 10
	11	一問一答演習(専門科目) 11
	12	一問一答演習(専門科目) 12
	13	一問一答演習(専門科目) 13
	14	一問一答演習(専門科目) 14
	15	一問一答演習(専門科目) 15
	16	一問一答演習(専門科目) 16
	17	一問一答演習(専門科目) 17
	18	一問一答演習(専門科目) 18
	19	一問一答演習(専門科目) 19
	20	一問一答演習(専門科目) 20
	21	一問一答演習(専門科目) 21
	22	一問一答演習(専門科目) 22
	23	一問一答演習(専門科目) 23
	24	一問一答演習(専門科目) 24
	25	一問一答演習(専門科目) 25
	26	一問一答演習(専門科目) 26
	27	一問一答演習(専門科目) 27
	28	一問一答演習(専門科目) 28
	29	一問一答演習(専門科目) 29
	30	一問一答演習(専門科目) 30
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅴ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間(2単位)	
授業回数	30回	
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	確認テスト(基礎科目) 1
	2	確認テスト(基礎科目) 2
	3	確認テスト(基礎科目) 3
	4	確認テスト(基礎科目) 4
	5	確認テスト(基礎科目) 5
	6	確認テスト(基礎科目) 6
	7	確認テスト(基礎科目) 7
	8	確認テスト(基礎科目) 8
	9	確認テスト(基礎科目) 9
	10	確認テスト(基礎科目) 10
	11	確認テスト(基礎科目) 11
	12	確認テスト(基礎科目) 12
	13	確認テスト(基礎科目) 13
	14	確認テスト(基礎科目) 14
	15	確認テスト(基礎科目) 15
	16	確認テスト(基礎科目) 16
	17	確認テスト(基礎科目) 17
	18	確認テスト(基礎科目) 18
	19	確認テスト(基礎科目) 19
	20	確認テスト(基礎科目) 20
	21	確認テスト(基礎科目) 21
	22	確認テスト(基礎科目) 22
	23	確認テスト(基礎科目) 23
	24	確認テスト(基礎科目) 24
	25	確認テスト(基礎科目) 25
	26	確認テスト(基礎科目) 26
	27	確認テスト(基礎科目) 27
	28	確認テスト(基礎科目) 28
	29	確認テスト(基礎科目) 29
	30	確認テスト(基礎科目) 30
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理士対策演習VI
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間(2単位)
授業回数	30回
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認テスト(専門科目) 1 2 確認テスト(専門科目) 2 3 確認テスト(専門科目) 3 4 確認テスト(専門科目) 4 5 確認テスト(専門科目) 5 6 確認テスト(専門科目) 6 7 確認テスト(専門科目) 7 8 確認テスト(専門科目) 8 9 確認テスト(専門科目) 9 10 確認テスト(専門科目) 10 11 確認テスト(専門科目) 11 12 確認テスト(専門科目) 12 13 確認テスト(専門科目) 13 14 確認テスト(専門科目) 14 15 確認テスト(専門科目) 15 16 確認テスト(専門科目) 16 17 確認テスト(専門科目) 17 18 確認テスト(専門科目) 18 19 確認テスト(専門科目) 19 20 確認テスト(専門科目) 20 21 確認テスト(専門科目) 21 22 確認テスト(専門科目) 22 23 確認テスト(専門科目) 23 24 確認テスト(専門科目) 24 25 確認テスト(専門科目) 25 26 確認テスト(専門科目) 26 27 確認テスト(専門科目) 27 28 確認テスト(専門科目) 28 29 確認テスト(専門科目) 29 30 確認テスト(専門科目) 30
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅶ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間(1単位)	
授業回数	15回	
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	直前演習(総合分野) 1
	2	直前演習(総合分野) 2
	3	直前演習(総合分野) 3
	4	直前演習(総合分野) 4
	5	直前演習(総合分野) 5
	6	直前演習(総合分野) 6
	7	直前演習(総合分野) 7
	8	直前演習(総合分野) 8
	9	直前演習(総合分野) 9
	10	直前演習(総合分野) 10
	11	直前演習(総合分野) 11
	12	直前演習(総合分野) 12
	13	直前演習(総合分野) 13
	14	直前演習(総合分野) 14
	15	直前演習(総合分野) 15
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理士対策演習Ⅷ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間(2単位)	
授業回数	30回	
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	一問一答演習(基礎科目) 1
	2	一問一答演習(基礎科目) 2
	3	一問一答演習(基礎科目) 3
	4	一問一答演習(基礎科目) 4
	5	一問一答演習(基礎科目) 5
	6	一問一答演習(基礎科目) 6
	7	一問一答演習(基礎科目) 7
	8	一問一答演習(基礎科目) 8
	9	一問一答演習(基礎科目) 9
	10	一問一答演習(基礎科目) 10
	11	一問一答演習(基礎科目) 11
	12	一問一答演習(基礎科目) 12
	13	一問一答演習(基礎科目) 13
	14	一問一答演習(基礎科目) 14
	15	一問一答演習(基礎科目) 15
	16	一問一答演習(基礎科目) 16
	17	一問一答演習(基礎科目) 17
	18	一問一答演習(基礎科目) 18
	19	一問一答演習(基礎科目) 19
	20	一問一答演習(基礎科目) 20
	21	一問一答演習(基礎科目) 21
	22	一問一答演習(基礎科目) 22
	23	一問一答演習(基礎科目) 23
	24	一問一答演習(基礎科目) 24
	25	一問一答演習(基礎科目) 25
	26	一問一答演習(基礎科目) 26
	27	一問一答演習(基礎科目) 27
	28	一問一答演習(基礎科目) 28
	29	一問一答演習(基礎科目) 29
	30	一問一答演習(基礎科目) 30
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における試験の得点	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	医療管理1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間(2単位)	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	学校と職場の違い③
	4	職場のマナー①
	5	職場のマナー②
	6	職場のマナー③
	7	仕事の進め方①
	8	仕事の進め方②
	9	仕事の進め方③
	10	報告、連絡、相談①
	11	報告、連絡、相談②
	12	報告、連絡、相談③
	13	挨拶①
	14	挨拶②
	15	挨拶③
	16	笑顔、お辞儀①
	17	笑顔、お辞儀②
	18	笑顔、お辞儀③
	19	敬語①
	20	敬語②
	21	敬語③
	22	応対の基本①
	23	応対の基本②
	24	応対の基本③
	25	電話応対①
	26	電話応対②
	27	電話応対③
	28	効果測定①
	29	効果測定②
	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	医療ビジネスマナー I
実務家教員授業	
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間(1単位)
授業回数	15回
授業概要	基本的なビジネススキルの向上
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	身に付けた知識や技能を実際に仕事上で活かせるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 挨拶(言葉遣い)の必要性 2 基本的な言葉遣い 3 クッション言葉 4 状況に応じた言葉遣い 5 笑顔・お辞儀 6 基本的な電話応対 7 応用的な電話応対 8 電話応対演習① 9 電話応対演習② 10 電話応対演習③ 11 電話応対演習④ 12 電話応対演習⑤ 13 電話応対演習⑥ 14 電話応対演習⑦ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅳ
実務家教員授業	○
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業回数	30回
授業概要	保険医療機関内の組織、それぞれの役割、業務内容を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	他職種の業務を理解し、自らの業務を遂行する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習Ⅴ(初・再診受付)① 2 現場実習Ⅴ(初・再診受付)② 3 現場実習Ⅴ(初・再診受付)③ 4 現場実習Ⅴ(初・再診受付)④ 5 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑤ 6 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑥ 7 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑦ 8 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑧ 9 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑨ 10 現場実習Ⅴ(初・再診受付)⑩ 11 現場実習Ⅴ(外来クラーク)① 12 現場実習Ⅴ(外来クラーク)② 13 現場実習Ⅴ(外来クラーク)③ 14 現場実習Ⅴ(外来クラーク)④ 15 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑤ 16 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑥ 17 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑦ 18 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑧ 19 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑨ 20 現場実習Ⅴ(外来クラーク)⑩ 21 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)① 22 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)② 23 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)③ 24 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)④ 25 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑤ 26 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑥ 27 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑦ 28 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑧ 29 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑨ 30 現場実習Ⅴ(病棟クラーク)⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習V
実務家教員授業	○
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業回数	30回
授業概要	保険医療機関内での他職種との連携業務を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	医療事務職と他職種との連携業務を理解し、積極的に行動する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習VI(初・再診受付)① 2 現場実習VI(初・再診受付)② 3 現場実習VI(初・再診受付)③ 4 現場実習VI(初・再診受付)④ 5 現場実習VI(初・再診受付)⑤ 6 現場実習VI(初・再診受付)⑥ 7 現場実習VI(初・再診受付)⑦ 8 現場実習VI(初・再診受付)⑧ 9 現場実習VI(初・再診受付)⑨ 10 現場実習VI(初・再診受付)⑩ 11 現場実習VI(入院受付)① 12 現場実習VI(入院受付)② 13 現場実習VI(入院受付)③ 14 現場実習VI(入院受付)④ 15 現場実習VI(入院受付)⑤ 16 現場実習VI(入院受付)⑥ 17 現場実習VI(入院受付)⑦ 18 現場実習VI(入院受付)⑧ 19 現場実習VI(入院受付)⑨ 20 現場実習VI(入院受付)⑩ 21 現場実習VI(地域連携室)① 22 現場実習VI(地域連携室)② 23 現場実習VI(地域連携室)③ 24 現場実習VI(地域連携室)④ 25 現場実習VI(地域連携室)⑤ 26 現場実習VI(地域連携室)⑥ 27 現場実習VI(地域連携室)⑦ 28 現場実習VI(地域連携室)⑧ 29 現場実習VI(地域連携室)⑨ 30 現場実習VI(地域連携室)⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅵ
実務家教員授業	○
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間(1単位)
授業回数	15回
授業概要	一医療人になるために基礎的な患者対応から事務的な仕事までを学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	医療事務員として、スムーズに業務を遂行する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習Ⅶ(患者対応)① 2 現場実習Ⅶ(患者対応)② 3 現場実習Ⅶ(患者対応)③ 4 現場実習Ⅶ(患者対応)④ 5 現場実習Ⅶ(患者対応)⑤ 6 現場実習Ⅶ(医事課業務)① 7 現場実習Ⅶ(医事課業務)② 8 現場実習Ⅶ(医事課業務)③ 9 現場実習Ⅶ(医事課業務)④ 10 現場実習Ⅶ(医事課業務)⑤ 11 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)① 12 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)② 13 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)③ 14 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)④ 15 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する。
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅶ
実務家教員授業	○
学部・学科	医療管理1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間(2単位)
授業回数	30回
授業概要	医療事務員としての応用的な知識も含め、全ての業務を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	患者の心情なども理解し、臨機応変に業務を遂行する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員は、保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習Ⅶ(初・再診受付)① 2 現場実習Ⅶ(初・再診受付)② 3 現場実習Ⅶ(初・再診受付)③ 4 現場実習Ⅶ(初・再診受付)④ 5 現場実習Ⅶ(初・再診受付)⑤ 6 現場実習Ⅶ(医事課業務)① 7 現場実習Ⅶ(医事課業務)② 8 現場実習Ⅶ(医事課業務)③ 9 現場実習Ⅶ(医事課業務)④ 10 現場実習Ⅶ(医事課業務)⑤ 11 現場実習Ⅶ(外来クラーク)① 12 現場実習Ⅶ(外来クラーク)② 13 現場実習Ⅶ(外来クラーク)③ 14 現場実習Ⅶ(外来クラーク)④ 15 現場実習Ⅶ(外来クラーク)⑤ 16 現場実習Ⅶ(病棟クラーク)① 17 現場実習Ⅶ(病棟クラーク)② 18 現場実習Ⅶ(病棟クラーク)③ 19 現場実習Ⅶ(病棟クラーク)④ 20 現場実習Ⅶ(病棟クラーク)⑤ 21 現場実習Ⅶ(会計受付)① 22 現場実習Ⅶ(会計受付)② 23 現場実習Ⅶ(会計受付)③ 24 現場実習Ⅶ(会計受付)④ 25 現場実習Ⅶ(会計受付)⑤ 26 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)① 27 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)② 28 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)③ 29 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)④ 30 現場実習Ⅶ(診療報酬請求、医事コンピュータ)⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する。
備考	